

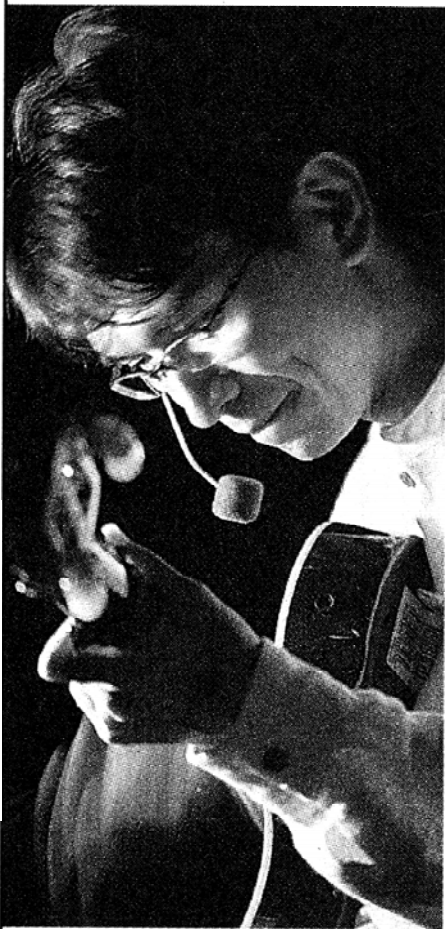


©朝日新聞社 2005年
 〒104-8011 東京都
 発行所 中央区築地5丁目3番2号
 朝日新聞東京本社
 電話 03-3545-0131

紛争・貧困の地の子ども映像コンサートを続ける医師

くわ やま のり ひこ
 桑 山 紀 彦 さん(42)

ひと



海外支援の傍ら撮りためた映像を背に、自作の曲を歌う「地球のステージ」を始めて10年。今月、千回を迎えた。静まり返ったホールの大画面に映るのは、紛争地や被災

地、貧困国の子どもたち。家族や家族を失って傷ついたソマリアの難民キャンプの子、「大切なものは？」と聞かれて「自由」「安全」と答えたパレスチナの少女……。「日本では当たり前だが、なかなか手に入らない国がある。それでもみんな笑顔で忘れずに生きている」

山形県の上山病院の勤務医。人間嫌いの自分の「壊れた精神」を治そうと精神科医になった直後、旅先のフィリピンで一人の物ごいの少女に出会った。案内された家には、病気で目ヤニがひどいおばあさんがいた。目薬をさしてあげると、「ありがとう」と涙を流した。

「人助けは、自分の心も満たす『贈り物の交換会』だった」。それまで無縁と思っていたボランティア活動に目覚め、難民たちの精神ケアなどを始めた。16年間に訪れた国は40近い。現地で見学感じたことを共有したくて、映像コンサートを考えついた。

診療に海外支援、そして週3、4回の公演。「しんどいけれど、伝えるのが、あの笑顔を見た者の責任です」

学校公演が8割。「友達にも見せたい」などの感想に励まされ、海外進出も目指す。「地球がステージだから」

文 辻 外記子
 写真 郭 允